



市長記者会見資料
平成 25 年 1 月 7 日
高岡市美術館

「ドラえものの科学みらい展」の開催について

2010 年、東京・日本科学未来館を皮切りに、これまで 60 万人以上を動員した「ドラえものの科学みらい展」を下記のとおり開催します。なお、この巡回展は、ドラえものの作者、藤子・F・不二雄氏の出身地である高岡市での開催（14 回目）が最終となります。

記

1 【会 期】 平成 25 年 7 月 27 日(土)～9 月 8 日(日) [38 日間]

※月曜休館

2 【会 場】 高岡市美術館企画展示室（高岡市中川 1-1-30）

3 【主 催】 「ドラえものの科学みらい展」高岡実行委員会
（高岡市美術館、北日本放送株）

4 【開催趣旨】

漫画「ドラえもん」は、連載開始の 1970 年から約 40 年間にわたって、世代や国を越えて人々を魅了し続けています。その魅力のひとつは、登場する数々のひみつ道具。ドラえもんが誕生した 22 世紀の未来世界には、たくさんの便利なひみつ道具があります。

- ・本展は、「ドラえもん」に登場するさまざまなひみつ道具をテーマとして、現在の科学技術を、あらゆる世代の方々が楽しめる体験型展示を中心に構成します。
- ・子供から大人まで、人間の夢見る心や持続可能な社会を実現する力が湧いてくる、展覧会を目指しています。

5 【展覧会構成】

●ZONE1 「ドラえもん と暮らす未来」

人とロボットとのコミュニケーションについての研究を紹介します。

●ZONE2 「ひみつ道具 と 科学技術の夢世界」

先端技術をひみつ道具と重ね合わせ、発展する科学技術を新たな視点で紹介します。

担当：高岡市美術館 仁ヶ竹 TEL20-1177